



6月28日他事業所研修

今年の研修は、社長を含め20名で他事業所へ行ってきました。今回のテーマは『品質』と題し、粕谷郡久山町にある㈱ランテック様と、京都郡苅田町にある佐川急便㈱北九州センター様の2ヶ所を見学しましたが、同業他社と言っても弊社との規模の違いや、ものすごいシステムなどを目の当りにして、とても勉強になりました。特に感じたのが『あいさつ』の仕方が徹底されていました。弊社も、『あいさつ』くらいは他社に負けないくらい、明るく元気よく自分から実践したいと思います。 池田

ランテック福岡支店



社員教育に力を入れてあるというのが強く感じた。当社としても、一部分ではあるが、もうちょっとで手が届きそうな部分があると思う。いい手本としてがんばっていきたいです。ランテックさんは私が会社の目標としている会社の一つです。

(荒巻社長)

集団活動の活性化の一貫で、同じ業務をしている人で小集団を形成し、自ら目標を掲げ、自らで達成を評価し、発表しているということで、社員・ドライバーの自己啓発がなされていました。

(松尾 瞳)

輸送品質を上げる為にも。マネるべきだと思いました。

(西田 文博)



一番気になったのは、誤出荷率でした。毎日あの出荷量に対して、誤出荷率が2万分の1という話だったので、何か自社のほうでまねて、出来ることような事がないか、いろいろ見て、自分なりに考えて、その考えたことを相談してみて、実行に移していけたらと思いました。

(中島 功博)

人を育てていかなければ、どんなに優れた道具を持って、何も出来ない事を実感し、今後、末端の社員まで、同じ気持ちで仕事をする事の大切さを学んだ。

(白谷 繁)

